

義務教育学校（施設一体型小中一貫校）

豊中市立庄内さくら学園

令和5年（2023年）4月開校

スクールガイド 2023



新たなチャレンジで
未来を切り拓く



庄内さくら学園 新入学・進級スクールガイド 2023

◆ も く じ ◆

はじめに	あいさつ ……………	2
概要	学園の概要……………	3
	教育目標・教育方針 ……………	4
	校章・校歌 ……………	5
	学園児童生徒数・学級数 ……………	6
	校舎・施設概要 ……………	7・8
学習について	日課表(時間割) ……………	9・10
	庄内さくら学園の授業づくり……………	11・12
	学ぶ7つのやくそく ……………	13・14
	タブレット活用のルール ……………	15
	独自カリキュラムについて ……………	16
生活について	通学について ……………	17
	学園生活のきまり ……………	18
	児童生徒会(さくら会)について ……………	19・20
	標準服・体操服・上履き・かばん ……………	21～23
	学校図書館について ……………	24
健康について	健康で楽しい学園生活を送るために(保健室から) ……	25～28
	給食について ……………	29・30
連絡	保護者負担費について ……………	31
	PTA活動について ……………	32
	コミュニティ・スクール ……………	33
	学校の連絡について ……………	34
	開校式・始業式・入学式・1年間の学校生活について ……	35・36
	非常変災について ……………	37
	新1年の保護者の皆さんへ ……………	38・39
	放課後こどもクラブについて ……………	40
その他		

はじめに

平素は、庄内さくら学園校区 3 小 1 中学校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、いよいよ豊中市立庄内さくら学園が令和5年(2023年)4月に開校いたします。新入学を迎える子どもたちはもとより、これまでの3小1中から庄内さくら学園に移行する在校生並びに保護者の皆様がとまどうことなく4月を迎えられるよう、このたび知っておいていただきたいことを本スクールガイドにまとめさせていただきました。

8月の「第1回保護者説明会」にあわせて発行しましたリーフレット「豊中市立庄内さくら学園」は、教育目標をはじめ教育の概要・施設概要など、学校の全体像を説明したものとなっています。

今回のスクールガイドは、子どもたちが学園生活を送るにあたって知っておいてほしいこと、気をつけてほしいこと等を説明しています。何かの際に、確認や問い合わせなどに利用できるよう、ふだんから携行しやすいサイズにしています。

ご一読の上、ご家庭におかれましても、子どもたちの入学・進級に向けた準備・お心づもりのほど、よろしく願いいたします。

庄内さくら学園校区小中学校長

庄内小学校長 金森昭憲

島田小学校長 竹本和哉

野田小学校長 正岡由佳

庄内さくら学園中学校長 江原達也

義務教育学校「庄内さくら学園」の概要

新たなチャレンジで 未来を切り拓く

令和5年（2023年）4月に、義務教育学校「庄内さくら学園」が開校します。子どもたち一人ひとりが未来をしっかりと切り拓いていける力を育てていくため、これまでの6-3制ではなく、4-3-2制の新たなシステムのもと、下記の4点を重点課題に位置づけ学校づくりをすすめていきたいと考えています。

①1年から9年の子どもたちの育ちと学びをつなぐ

施設一体型小中一貫教育の強みをいかし、子どもたちの9年間の育ちや学びをいねいにつなぎ、子ども一人ひとりの課題に応じた指導を行います。

②4-3-2の3ステージ制で3つの力（つながる力・まなぶ力・つくる力）を段階的に育む

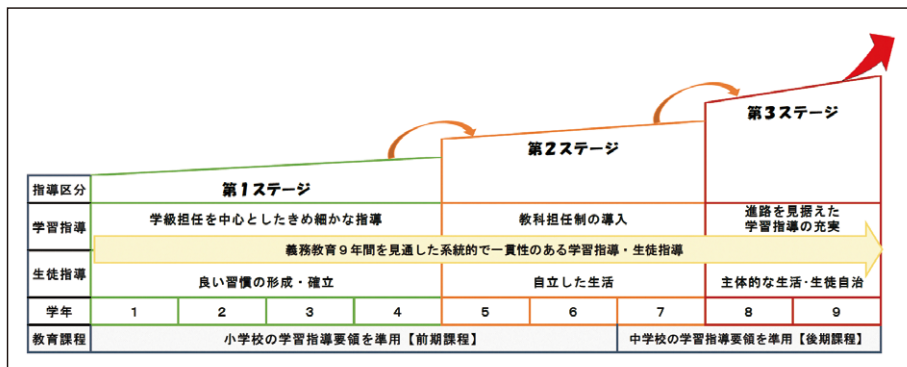
子どもの発達段階にあわせて、学年段階を4-3-2の3段階に区切り、指導区分ごとに「つきたい力」や具体的な目標などを設定し、きめ細やかな指導を行います。

③さくら独自カリキュラムで対話力・表現力を高める

子どもたちに未来を切り拓く力を育てていくために、地域・関係機関と連携した独自カリキュラムを設定し、対話力・表現力を高めます。

④地域とつながるさくらコミュニティ・スクール

地域・保護者の方々に、「子どもたちの応援団」として参画していただくコミュニティ・スクールを組織し、地域とともにある学校の取り組みをすすめます。



教育目標・教育方針

「自ら考え、行動し、仲間とともに 豊かな社会をつくる子どもを育てる」

◆めざす子ども像

- ・社会のルールや規律を大切に、だれもが安心できるつながりを大切にする子ども
- ・自分の良さに気づくとともに、互いを認め合い行動できる豊かな人権感覚をもった子ども
- ・自らすすんで学び、主体的に考え、判断し、自分を表現できる子ども
- ・様々な人との出会いを大切にして多様な生き方を学び、自らの生き方を見つめる子ども
- ・規則正しい生活習慣を身につけ、社会生活に必要な健やかな体をつくろうとする子ども
- ・自らの将来に希望をもって、自らの生き方・働き方(キャリア)をつくろうとする子ども



めざす子ども像の実現に向けて、4-3-2のステージ制をひき、子どもたちに「3つの力」を段階的に育てていきます。

	つながる力 自らを深く見つめ、多様な仲間とつながる力	まなぶ力 仲間とともに、粘り強く意志をもって学び続ける力	つくる力 自らの将来を見つめ、よりよい社会をつくろうとする力
第1ステージ (1～4年生)	自分の良さに気づき、気持ちや考えを表現できる力	基礎基本の習得を通して、わかることの喜びを実感できる力	将来の暮らしを支える基本的な生活習慣をつくる力
第2ステージ (5～7年生)	・仲間とともにものごとを実現する喜びを感じる力 ・他との違いを認め仲間と大切にできる人権意識と実践力	・自ら考え、判断し、ねらいをもって表現する力 ・対話を通して、自らの学びや生き方を深く考える力	・集団や社会の一員として責任をもって行動する力 ・仲間と協働した行事や自治活動を通して、学校づくりに主体的に参画する力
第3ステージ (8・9年生)	様々な人や生き方との出会いを通して、自らの生き方を深く見つめ直す力	仲間とともに、学ぶ喜びを実感し、協働して課題解決に向かう力	仲間とのつながりと学んだことをいかし、よりよい社会づくりについて考え、行動できる力

学園のシンボル

～校章・校歌～

庄内さくら学園校歌

作詞・作曲 高木 日向子

1. 空のまぶしさ 気づく頃
うす紅の花が 若葉になる
時間と共に 移りゆく
その希望 その未来
創ろう 君と一緒に

* 五つの花が 重なって
一つになる
庄内さくら学園

2. 風の行き先 気づく頃
枝の青葉に 色かにじむ
それぞれ違うから 美しい
その思い その気持ち
見つけよう 君と一緒に

*くり返し

3. 雲のやさしさ 気づく頃
枝のつぼみが 花開く
急がなくていい 少しずつ
その道 その夢
拓こう 君と一緒に

*くり返し

校章



5枚の花びらの桜の花は、校名と1つになる5校を表し、上に向かって伸びる葉は、義務教育9年間での子どもたちの成長を表現しています。

令和5年度(2023年度)児童生徒数・学級数(見込み)

学 年	児童生徒数	学級数
1 年生	1 1 2	4
2 年生	1 0 8	3
3 年生	1 0 4	3
4 年生	1 2 1	4
5 年生	1 2 6	4
6 年生	1 3 5	4
7 年生	1 2 7	3
8 年生	1 0 8	3
9 年生	1 2 1	3
計	1,0 6 2	

- ◆児童生徒数・学級数は、10月1日現在での見込みです。学級数については、今後児童生徒数の増減により変更になることがあります。
- ◆1年生から6年生までは35人学級、7年生から9年生までは40人学級編成となる予定です。
- ◆支援学級は、子どもの状況に応じて設置されます。
- ◆学級ではありませんが、通級指導教室の設置を予定しています。

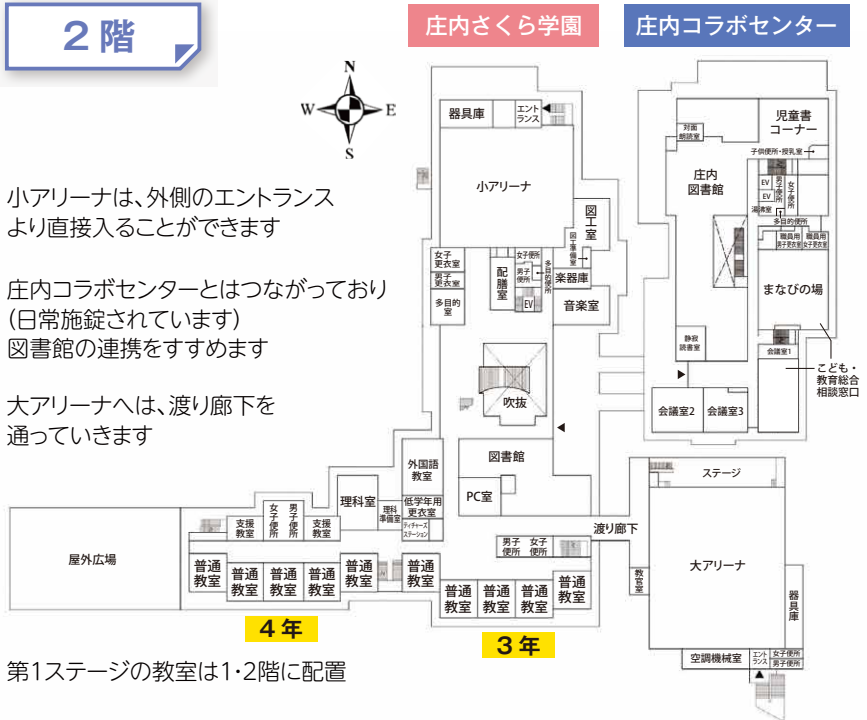
2階



小アリーナは、外側のエントランスより直接入ることができます

庄内コラボセンターとはつながっており(日常施錠されています)図書館の連携をすすめます

大アリーナへは、渡り廊下を通っていきます



第1ステージの教室は1・2階に配置

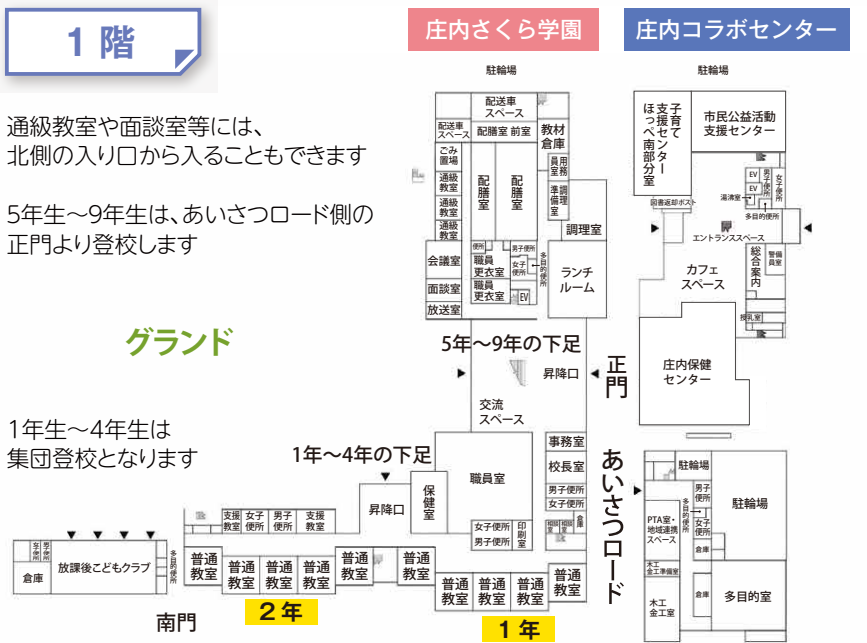
1階

通級教室や面談室等には、北側の入り口から入ることもできます

5年生～9年生は、あいさつロード側の正門より登校します

グラウンド

1年生～4年生は
集団登校となります



*正門から入ったところに事務室・職員室・校長室等を配置しています

庄内さくら学園

新校舎配置図

4階

プールは小アリーナの上の4階に配置しています

多目的トイレは、全フロアに設置されています

第3ステージ(8・9年)の教室を配置し、進路指導室等と同じフロアにしています

庄内さくら学園

庄内コラボセンター



3階

児童生徒会室を配置し、自治活動をすすめます

第2ステージ(5年～7年)の教室を同じフロアに配置し、つながりを深めます

庄内さくら学園

庄内コラボセンター



*学年の教室配置は変更の可能性もあります

*庄内コラボセンター・庄内公民館の部屋・貸室の名称・配置等の変更の可能性もあります

庄内さくら学園の日課表(時程)について

- ◆8時30分登校となります。1年～4年生は、集団登校となります。朝学習・朝の会(さくらタイム)の後、1時限目の授業が始まります。第1ステージ(1～4年)の授業は、1コマ(授業)あたり45分、第2・3ステージ(5～9年)の授業は、1コマ(授業)あたり50分となります。
- ◆異学年交流や児童生徒会活動が設定できるように、中休みやそうじ時間を合わせるように時程を組んでいます。

【通常時程】

通常(月火木金A時程)		通常(水曜A時程)		
1～4年生	5～9年生	1～4年生	5～6生	7～9年生
08:00		08:00		08:00
:30	朝学習・朝の会 さくらタイム	:30	朝学習・朝の会 さくらタイム	朝学習・朝の会
09:00	1限目	09:00	1限目	1限目
:30		:30		
10:00	2限目	10:00	2限目	2限目
:30	中休み	:30	中休み	中休み
11:00	3限目	11:00	3限目	3限目
:30		:30		
12:00	4限目	12:00	4限目	4限目
:30	昼食 (45分)	:30	昼食 (50分)	4限目
13:00	昼休み (20分)	13:00	昼食・昼休み (50分)	昼食・昼休み (50分)
:30	そうじ	:30	簡単そうじ	昼食・昼休み (50分)
14:00	5限目	14:00	5限目	5限目
:30		:30	おわりの会	おわりの会
15:00	6限目	15:00		6限目
:30	おわりの会	:30		おわりの会
16:00		16:00		16:00

【短縮授業】

市教研時程(短縮)				B時程(短縮)			
1~4年生		5~9年生		1~4年生		5~9年生	
08:00				08:00			08:00
:30	朝学習・朝の会	朝学習・朝の会		:30	朝学習・朝の会	朝学習・朝の会	:30
09:00	1限目	1限目		09:00	1限目	1限目	09:00
:30				:30			:30
10:00	2限目	2限目		10:00	2限目	2限目	10:00
:30	中休み	中休み (さくらタイム)		:30	中休み	中休み (さくらタイム)	:30
11:00	3限目	3限目		11:00	3限目	3限目	11:00
:30				:30			:30
12:00	4限目	4限目		12:00	4限目	4限目	12:00
:30	昼食 (45分)	昼食・昼休み (50分)		:30	昼食 (45分)	昼食・昼休み (50分)	:30
13:00	簡単そうじ			13:00	簡単そうじ		13:00
:30	5限目	5限目		:30	5限目	5限目	:30
14:00	おわりの会	おわりの会		14:00	6限目		14:00
:30				:30	おわりの会	おわりの会	:30
15:00				15:00			15:00
:30				:30			:30
16:00				16:00			16:00

◆放課後に児童生徒会活動や研修・会議等がある場合、短縮授業となることがあります。

庄内さくら学園の授業づくり

9年間を見通して、「自分の思いや考えを相手にわかりやすく伝える力」(言語能力)を育むとともに、情報活用能力、問題発見・解決能力を教科横断的にすすめる。

- ◆第1ステージでは、学級担任を中心に45分授業を展開し、基礎・基本の確立を図ります。第2ステージに上がる5年生からは授業時間を50分とし、教科担任制(一部)をひくなかで、より専門的な指導のもと系統的に学習をすすめていきます。5・6年で定期テストを一部導入し、学習習慣の確立を図るとともに7・8・9年につないでいきます。
- ◆日常の授業を大切にとりくみ、学習習慣をつけていくために、「学ぶ7つのやくそく」(次ページ参照)を児童生徒一人ひとりがしっかり守っていきましょう。また、パソコンやタブレット等のICT機器を自主的・積極的に活用することで、学びの世界を広げていきます。(タブレット活用のルールを参照)
- ◆授業の中で「わかる」「できた」「やってみたい」を感じ、児童生徒一人ひとりが居場所を感じられる授業づくりをすすめます。ステージごとにつけたい力として三つの力(まなぶ力、つながる力、つくる力)で表し、主体的、対話的で深い学びのある授業づくりをすすめていきます。

授業の中で三つの力を育む

つながる力 ~自らを深く見つめ、多様な仲間とつながる力~

教材とつながる



多様な情報を
収集する



先哲の考え方を
手がかりとする



思考を表現に
置き換える



多様な手段で
説明する

仲間とつながる



協働して課題解決する



共に考えを創り上げる



互いの考えを比較する

まなぶ力 ~仲間とともに、ねばり強く、意思をもって学び続ける力~



興味や関心を高める



見通しを持つ



自分と結びつける



粘り強く取り組む



振り返って次へつなげる

つくる力 ～自らの将来を見つめ、よりよい社会をつくる力～

★グループ活動をすすめる場面★



- 問題演習時（全体の説明では理解できなかった生徒が、安心して解き方を班のわかっている生徒に聞けるように。）
- 実技授業でのペア練習やグループでの練習

知識・技能を習得する



- ジャンプ（発展）課題に取り組むとき
- グループでの創作
- グループでの作戦会議・練習メニューの考案

知識・技能を活用する



- ジャンプ（発展）課題に取り組むとき
- さまざまな考えを聞いて自分の考えを深めさせたいとき

思考して問い続ける



自分の思いや考えと結び付ける



- 人の説明したり、聞いたりし理解を深める活動

自分の考えを形成する

創作



新たなものを創り上げる

知識や技能を概念化する

【参考】一週間あたりの授業時数（学習指導要領より）

教科等	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
国語	9	9	7	7	5	5	4	4	3
社会			2	2.6	2.9	3	3	3	4
算数／数学	4	5	5	5	5	5	4	3	4
理科			2.6	3	3	3	3	4	4
生活	3	3							
音楽	2	2	1.7	1.7	1.4	1.4	1.3	1	1
図工／美術	2	2	1.7	1.7	1.4	1.4	1.3	1	1
体育・保健体育	3	3	3	3	2.6	2.6	3	3	3
家庭／技術家庭					1.7	1.6	2	2	1
外国語			1	1	2	2	4	4	4
道徳	1	1	1	1	1	1	1	1	1
総合的な学習の時間			2	2	2	2	1.4	2	2
特別活動	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	25	26	28	29	29	29	29	29	29

学ぶ7つのやくそく

第1ステージ(1年～4年)

1、学習のじゅんぴ

～じゅぎょうのじゅんぴは
やすみじかん
休み時間に～

2、チャイムを守ろう

～チャイムが じゅぎょうの
はじまり～

3、あいさつをしよう

～じゅぎょうのはじまり
・おわりのあいさつ～

4、席についてしずかにとりくむ

～ようじは 先生に聞いてから～

5、聞きたいど

～あいてを見て おわりまで聞く～

6、話したいど

～その場に合わせた
声の大きさで～

7、よいしせい

～グーひとつ・足ピタ
・せずじピン～

第2・3ステージ(5年～9年)

1、学習の準備

～授業の準備は
休み時間に～

2、チャイムを守る

～チャイムが
授業のはじまり～

3、あいさつをしよう

～授業のはじまり
・おわりのあいさつ～

4、席について静かに取り組む

～用事は 先生に聞いてから～

5、聞く態度

～相手を見て
終わりまで聞く～

6、話す態度

～その場に合わせた
声の大きさで～

7、良い姿勢

～グーひとつ・足ピタ
・せずじピン～



毎日の学習に必要な道具

ひつよう どうぐ 必要な道具	だいいち 第一ステージ				だいに 第二ステージ			だいさん 第三ステージ	
	ねん 1年	ねん 2年	ねん 3年	ねん 4年	ねん 5年	ねん 6年	ねん 7年	ねん 8年	ねん 9年
けずった長いえんぴつ (5本ぐらい)	○	○	○	○	△	△	△	△	△
け 消しゴム (よく消せるもの)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
あか 赤えんぴつ	○	○	○	○	○	○	△	△	△
ものさし (15 cmていど おりたたまは×)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ネームペン (黒の油性)	学年で購入	○	○	○	○	○	○	○	○
シャープペンシル・カラーペン	×	×	×	×	△	△	○	○	○
下じき	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ipad	○	○	○	○	○	○	○	○	○
さんかく 三角じょうぎ (めもりが見やすいもの)	×	学年で購入 ○	○	○	○	○	○	○	○
ぶんどき 分度器 (とうめいなもの)	×	×	×	学年で購入 ○	○	○	×	×	×
コンパス (シャープペンシル式のもの×)	×	×	学年で購入 ○	○	○	○	○	○	○
30 cmものさし	×	学年で購入 ○	△	△	△	△	△	△	△
はさみ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
のり (つぼのり・水のり・スティックのり)	学年で購入 ○	○	○	○	○	○	○	○	○
ホチキス	×	×	△	△	△	△	△	△	△
セロテープ	○	○	○	○	△	△	△	△	△
いろ 色えんぴつ (8～12色)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
クレパス (8～12色)	○	○	○	○	△	△	△	△	△

○…必ず入れておくもの △…持ってきてもよいもの ×…持ってこないもの

- ★持ち物には必ず名前を書きましょう。
- ★わすれ物をしないように毎日たしかめましょう。
- ★学習にふさわしくないもの (かざりの大きいものやおもちゃになるようなもの) は入れないようにしましょう。
- ★絵の具、リコーダー、習字道具など必要に応じて持ってくる道具もあります。

□先生やおうちの話をよく聞き、大切に扱う。

- ・ていねいに両手で持ち運ばしましょう。
- ・水などでぬれそうな場所や熱いものの近くにおかないようにしましょう。
- ・落そうなどころやふふまれそうな場所におかないようにしましょう。
- ・使わないときは、カバーを閉じて机の中に戻しましょう。
- ・保管するときは、ロッカーの自分の場所に片付けて、充電しましょう。
- ・登下校中は、タブレットをランドセルまたは通学用バッグの中に入れてみましょう。

大切に使う

□学校とおうちで学習だけを使う。

- ・授業の先生の話聞いて、使用しましょう。
- ・班学習など特別な場合を除いて、自分のタブレットを使用しましょう。
- ・学習に関係ない画像や動画は、取らないようにしましょう。
- ・学習に関係のないウェブサイトに見ないようにしましょう。
- ・許可なく教室外へタブレットを持ち出すことは禁止です。(特別教室などへの移動は除く)
- ・授業で使用できるように、毎日充電しましょう。

学習で使う

□相手を傷つけたり、困らせたり、嫌な思いをさせたりしない。

- ・自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号、写真など)はインターネット上に上げません。
- ・パスワードは、どんなときでも他の人に教えません。
- ・写真は勝手に撮らず、許可をもらってから取りましょう。
- ・インターネットでの投稿や書き込みは、必要ときに、先生やおうちの方と一緒にしましょう。
- ・相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりする文章や画像を、SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)に書き込まません。

思いやりをもつ

健康に気を付ける

- ・正しい姿勢で使います。
- ・30分に一度は遠くの景色を見たり、ときどき目を休ませましょう。
- ・暗いところでは使わないようにしましょう。
- ・ヘッドホンやイヤホンをつないで使うときは、大きな音にならないように音の大きさを付けましょう。
- ・長時間の使用や夜遅くまでの使用など、翌日の生活に影響が出ないようにしましょう。



約束を守って「安心・安全・快適」に、タブレットを学習に使しましょう

□トラブルについて

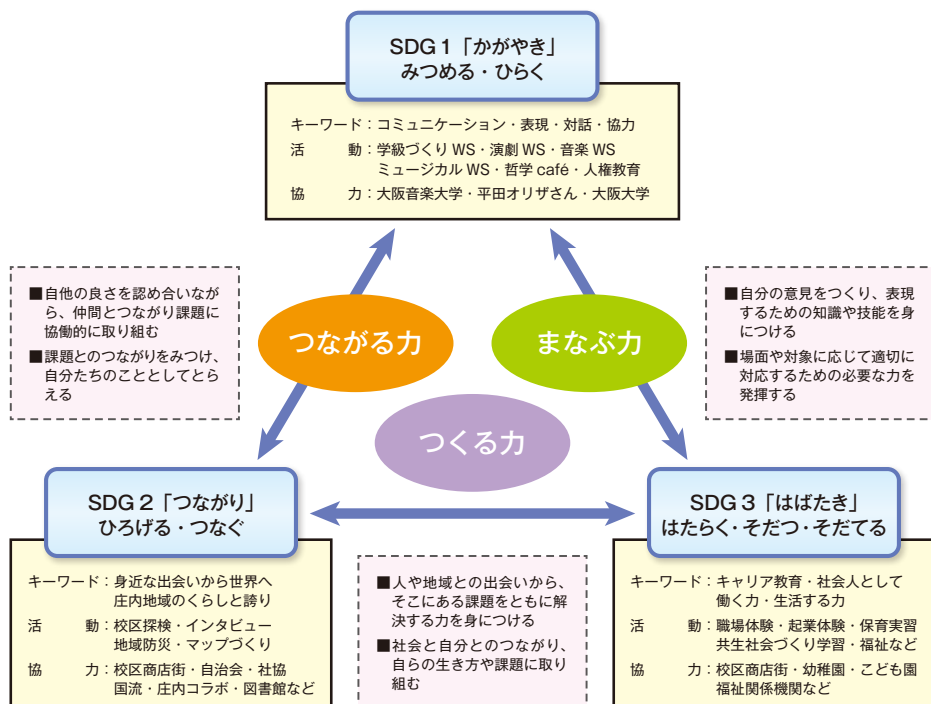
- ・破損、紛失など困ったことは、すぐに先生に相談するようにしましょう。(※状況によっては、弁償もありませんので、注意しましょう。)
- ・タブレットのインターネット接続には、ありがたいウェブサイトに繋がらないよう特別な制限がかけられています。しかし、もしあやしいウェブサイトに入ってしまったときは、すぐに先生やおうちの人に知らせましょう。

さくら独自カリキュラムで、対話力・表現力を高める

子どもたちに未来を切り拓く力を育むために、地域・関係機関と連携した「さくら独自カリキュラム」を設定し、対話力・表現力を高めます。

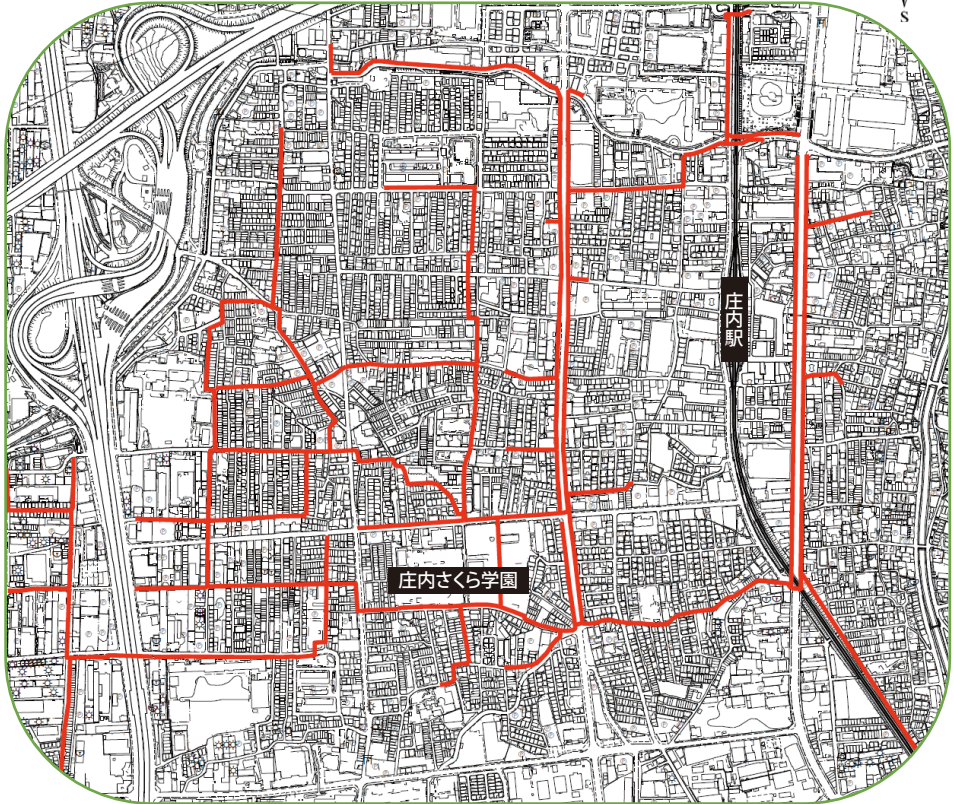
総合的な学習と独自カリキュラム 「庄内市民科SDG プログラム」について

- 庄内さくら学園の生活科、総合的な学習の時間と連動させながら特に系統的に学ぶ独自カリキュラム「庄内市民科SDG(庄内・大好き・元気)プログラム」を組み立てます。
- プログラムの展開にあたっては、地域社会(庄内地域)だけでなく、豊中市の様々な「強み」を最大限にいかしたものとし、学校と地域・社会が協働して子どもたちの学びを支援する視点を大切にします。



通学路・登下校

- ・全学年の子どもたちは、きまった道(通学路)を通り、安全に気をつけ、交通ルールを守って登下校します。
- ・自転車での登下校は認めていません。
- ・第1ステージ(1～4年)は決められた集団登校班で登校します。
- ・災害時の下校については、第2ステージ(5～7年)、第3ステージ(8・9年)の子どもたちも、集団登校班の区域ごとに分かれて9学年が一緒に下校します。



※集団登校の集合場所・出発時間は決まり次第連絡します。

生活のきまり

安心・安全な学校生活を送るために

安心して楽しく学校生活を送るためには、児童生徒1人ひとりが生活のきまりを守ることを意識し、安心・安全な学校になるよう自ら考えて行動することが大切です。ご家庭におかれましても、年齢に応じた役割や責任を果たすようご指導ください。

校 内	チャイムを守って生活しましょう。
	持ち物には必ず学年・組・名前を書きましょう。
	学習に必要なものは持ってこないようにしましょう。
	水や電気は大切に使いましょう。
	児童生徒会の活動には積極的に参加しましょう。
校 外	出かける時は「どこへ、誰と行き、何時に帰るか」をお家の人に伝えて行きましょう。
	公園などで遊ぶ時はルールを守り、他の人に迷惑をかけないようにしましょう。
	道路や危険なところでは遊ばないようにしましょう。
	放課後や休み中は無断で校内に入らないようにしましょう。

※生活のきまりの一部を掲載しています。ステージごとに違いがあります。

子どもたちには年度初めにより詳しい内容のものを渡し、説明をして決まりを守ることを徹底していきます。ご家庭でもご確認ください。

一人ひとりが主役となり、つながりを大切にし、
学年をこえて助け合える学園をつくる
庄内さくら学園の児童生徒一人ひとりが「さくら会」の一員です!

「さくら会」とは「児童生徒会」のことです。

- ◆第2ステージ(5年生)から本格的に「さくら会活動」「部活動」に参加できます。
- ◆第1ステージ(1年生～4年生)から第2・第3ステージ(5年生～9年生)にスムーズに繋がるように、取り組みに工夫をします。

さくら会について

- ◇さくら会の各種専門委員会は5年生から参加します。
4年生までは「係り」などの取り組みを通して、さくら会活動に参加します。

部活動について

- ◇部活動は5年生から希望者のみ入部できます。6年生までは活動に制限があります。
- ◇4年生～6年生の「クラブ」は、授業内の必修クラブとして実施します。

さくらオリジナル
キャラクター

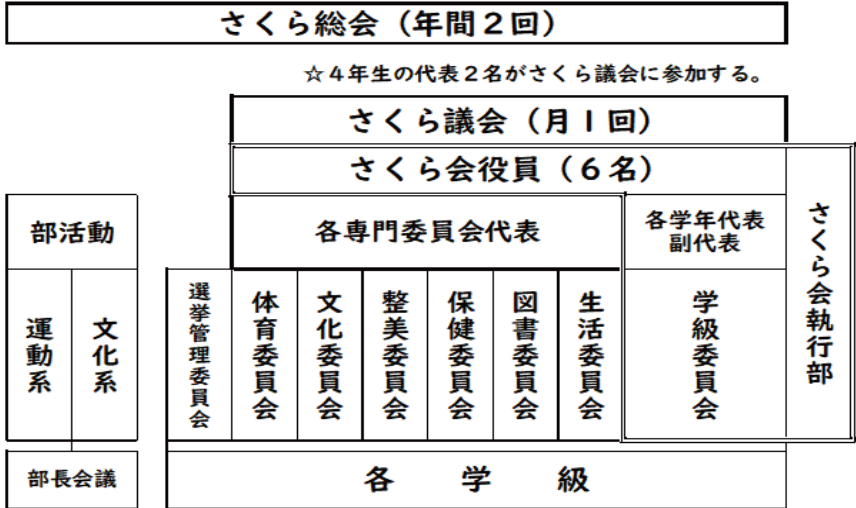


詳しい活動内容につきましては、開校後に児童生徒の意見も聞きながら、順次決定していきます。

「自分たちの学校は自分たちでつくる」

この気持ちを大切に、庄内さくら学園さくら会の取り組み内容を考えていきます。

❀庄内さくら学園さくら会組織図【5～9年生】❀



◆さくら会役員について

- ・5～9年生より6名を選出します。
- ・任期は前期(4月～10月)、後期(10月～3月)の半年間とします。

◆学級委員および各専門委員について

- ・5～9年生の各クラス、2名ずつ選出します。
- ・任期は前期(4月～10月)、後期(10月～3月)の半年間とします。
- ・1～4年生は、係活動などで学校づくりに参加します。

◆さくら会執行部(16名)について

- ・役員(6名)+5年生～9年生の各学年学級委員代表・副代表(10人)で構成します。

◆さくら議会(24名)について

- ・さくら会執行部(16名)+各専門委員委員長(6名)+4年生代表・副代表で構成します。
- ・月に一度開催します。

◆さくら総会について

- ・前期、後期に一回ずつ開催します。

❀設置する部活動（予定）❀

文化系	吹奏楽 美術 家庭科 放送
運動系	野球 サッカー ソフトテニス（女子） 陸上競技 卓球 バレーボール バasketボール 水泳 剣道

- ◇7～9年生は部活動があります。5・6年生の希望者は週に1回程度参加できます。
- ◇4～6年生の「クラブ」については、授業内の必修クラブとして実施します。
- ◇詳しい活動内容、活動時間につきましては開校後に随時連絡していきます。

標準服

◆庄内さくら学園では、着用のルールを定めて指導します。ご家庭におかれましても、子どもたちの着こなしについてご指導ください。

【着用基準】

	第1ステージ (1～4年生)		第2ステージ (5～7年生)		第3ステージ (8・9年生)	
標準服	自由服			標準服着用		
	夏	自由服 (活動しやすい服)	夏	上 衣 : 白のカッターシャツ 白のポロシャツ	ボトムス : 長ズボン スカート ハーフパンツ	
	冬	自由服 (活動しやすい服)	冬	上 衣 : 標準服のブレザー着用 白のカッターシャツ 白のポロシャツ	ボトムス : 長ズボン スカート ハーフパンツ	

※第2ステージ以降の冬季は、カーディガン等の着用を認めています。また、登下校時にジャンパー・コート・マフラー・手袋等の防寒具・防寒着を身につけて登校することも可能です。

～ 子どもたち、保護者、全員で選んだ標準服です。 ～

標準服については、当時の3小2中学校の児童・生徒・保護者にアンケートを行いました。異なるデザインの試作品を作成し、各小中学校に巡回で展示しました。1000名を超えるアンケート結果を踏まえ、今のデザインに決まりました。その結果、選ばれた標準服です。長ズボン・スカート・ハーフパンツを選択できます。



※取り扱い販売店については 23 ページをご覧ください。

体操服

◆庄内さくら学園では、体育関係品についても、着用のルールを定めています。

【着用基準】

	第1ステージ (1～4年生)	第2ステージ (5～7年生)	第3ステージ (8・9年生)
体操服	希望者は指定体操服を 購入可	指定体操服 (買い替え時に合わせた緩やかな移行も可)	
全てのステージで半袖シャツ・ハーフパンツ			
ジャージ	希望者は指定ジャージを 購入可	5・6年生：希望者は 指定ジャージを購入可 7年生：指定ジャージ	指定ジャージ
赤白帽子	着用する	着用しない	
体育館 シューズ	上靴タイプ	指定体育館シューズ	
水着	スクール水着をベース(紺色が望ましい) 水泳帽着用		

※指定体操服・ハーフパンツ・ジャージはSS(150cm)以上となります。

※寒さに合わせて、第1・第2ステージは長袖・長ズボン、第3ステージは指定ジャージの着用を判断してください。



※取り扱い販売店については 23 ページをご覧ください。

上履き

◆庄内さくら学園では、二足制となります。通学は運動靴、校舎内では上靴を履きます。

【着用基準】

	第1ステージ (1～4年生)	第2ステージ (5～7年生)	第3ステージ (8・9年生)
下靴	全てのステージで運動靴		
上靴	上靴タイプ	上靴タイプ	

※第1ステージでは白色布地で中央がゴムで伸び縮みできるものが望ましいです。

かばん

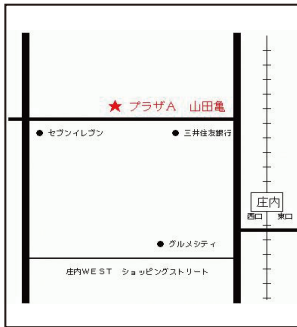
◆庄内さくら学園では、指定品はありません。

両手があき、背負えるものをご検討ください。

◆1年生から6年生までは、これまで同様「ランドセル」の使用も可能です。

◆5年生以降は部活動があります。着替えや部活動に必要な道具が入る大きなリュック等をご検討ください。

販売店のご案内



School Shop **Plaza A** 山田亀 庄内店

〒561-0832 大阪府豊中市庄内西町 2丁目 15-5
 TEL : 06-6332-8787
 FAX : 06-6332-8788
 営業時間 : 11:00 ~ 18:30 日曜・月曜定休
 (12月~4/10は月曜のみ休み)



中外 豊中店

〒561-0881 豊中市中桜塚 1-7-3
 (岡町桜塚商店街・原田神社大鳥居前)
 TEL : 06-6855-3782 FAX : 06-6855-3784
 営業時間 : 10:00 ~ 18:00 水・木曜日休業
 (12~4月は一部の休業日も臨時営業します)
 ※お車でお越しのお客様は岡町駅周辺のリパークをご利用ください。

○阪急百貨店ユニフォーム株式会社においても、標準服はご購入いただけます。

〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田 1-1-4 (阪急ターミナルビル 9階)

TEL : 06-6454-9001 (直通) 営業時間 : 10:00 ~ 18:00

学校図書館から

学校図書館はみなさんの「読みたい!」「知りたい!」を応援します。

読みたい!

●さまざまなジャンルの本があります●

1年生から9年生のみなさんが「読みたい!」と思えるような魅力あふれる図書館の蔵書を構成しています。

●リクエストに応えます●

学校図書館にない本もリクエスト(予約)をして借りることができます。

知りたい!

●先生と学校司書が協力しています●

・図書の時間は先生と学校司書が協力して授業を行っています。
・先生の授業づくりを支援します。

●調べ学習●

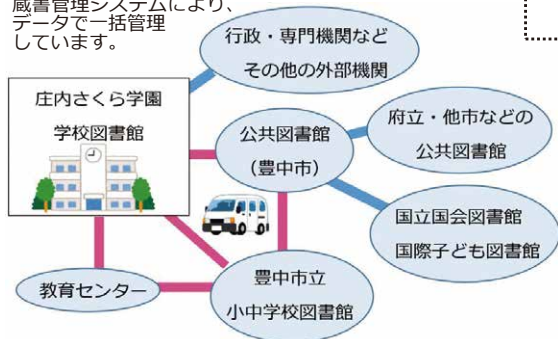
全ての教科に関わる調べ学習の支援を行っています。

●レファレンス●

疑問に思ったことがらについて図書館で調べのお手伝いをします。

豊中市の図書館ネットワーク

学校図書館の蔵書は蔵書管理システムにより、データで一括管理しています。



安心して学校図書館を利用できるよう、
利用者のプライバシーを守ります。

図書館の本は、NDC(日本十進分類法)で

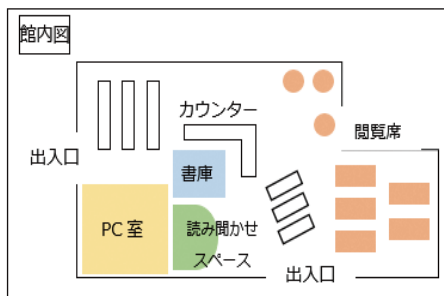
グループごとに並べています。

1類…哲学 2類…歴史・地理 3類…社会科学
4類…自然科学 5類…工業(技術・家庭など)
6類…産業 7類…芸術・スポーツ
8類…言語 9類…文学(日本・外国・古典など)

E…絵本 Z…雑誌 M…マンガ
新聞(小学生・中学生・一般)



庄内さくら学園の
1年生から9年生、
みんなで使える
学校図書館です!



蔵書冊数：約2万7千冊

広さ：約435平米(およそ6教室分)

保健室から ～健康で楽しい学園生活をおくるために～

保健室は、こことからだの教室です。

- 身体測定や健康診断をします
- 学校でのけがの手当てや、体調不良時に一時休養ができます
- ※内服薬を与えることや継続した治療はできません
- こことからだの健康相談をします



① 保健行事

身体測定や健康診断では、発育の状態や健康状態をみます。学校での検診はスクリーニングとなり、詳しい検査や治療が必要と判断された場合は、受診をお勧めします。

【学校で行われる健康診断】

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
身体測定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
視力検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○
聴力検査	○	○	○	△	○	△	○	△	○
心電図検査	○	※					○	※	
尿検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○
内科・結核検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
胸部エックス線検査	抽出	抽出	抽出	抽出	抽出	抽出	抽出	抽出	抽出
歯科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○
眼科検診	○	抽出	抽出	○	抽出	抽出	○	抽出	抽出
耳鼻科検診	○	抽出	抽出	○	抽出	抽出	○	抽出	抽出

※未受検者・要管理者のうち主治医の診察を受けていない者

② 学校での体調不良、けがの対応

〈体調不良の場合〉

体温測定や問診を行い、必要に応じてベッドで休養します。
内服薬の投与はできません。
回復しない場合は、保護者の方へ連絡をします。



〈けがの場合〉

授業中、休憩時間、登下校、部活動等の学校管理下での活動中に起きたけがの応急手当をします。学校管理下以外でのけがや継続的な処置はできません。

けがの状態によって、医療機関の受診が必要と考えられる場合は、保護者の方に連絡をとり、受診について相談させていただきます。



::: 緊急連絡カードについて :::

毎学年初めに『緊急連絡カード』を配布します。体調不良やけが等で保護者の方へ連絡をする場合、緊急連絡カードに記載の番号に連絡いたします。電話番号や勤務先等に変更がある場合は、必ずご連絡ください。

また、学校から医療機関を受診する際、参考にしますので、かかりつけ医や既往症等の記入もお願いします。

③ 感染症にかかった時

学校感染症にかかると、出席停止になります。出席停止の期間は感染症により異なります。主治医より登校の許可が出されましたら「届」の用紙に保護者の方が記入し、登校時に学校へ提出してください。(出席停止の「届」は学校にあります。)

【学校感染症】

- 第一種感染症 (感染症法の一類感染症と結核を除く二類感染症)
- 第二種感染症 インフルエンザ、百日咳、麻疹(はしか)、流行性耳下腺炎、風疹、水痘(水ぼうそう)、咽頭結膜熱(プール熱)、結核、髄膜炎、菌性髄膜炎
- 第三種感染症 腸管出血性大腸菌感染症、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎など
- その他感染症 感染症胃腸炎、溶連菌感染症、手足口病、伝染性紅斑、マイコプラズマ感染症など

④ **新型コロナウイルス感染症対策** ※2022年9月現在

〈以下の場合、登校を控えてください。(出席停止になります。)>

- 児童生徒本人に発熱等かぜ症状がみられる場合
- 児童生徒本人又は同居家族が陽性になった場合、PCR検査を受けることになった場合

※児童生徒本人や家族がPCR検査を受けることになった場合は、必ず学校に連絡をお願いします。

〈感染症対策のためのお願い〉

- 毎朝、登校前に検温と体調のチェックをして学校へお知らせください
- 登校時のマスクの着用と予備のマスクの持参
- マスクをしまう袋(給食時等マスクを外す際に使用します)の持参
- ハンカチ(タオル)・ティッシュの持参

⑤ **家庭での健康観察**

登校する前、体温だけでなく、表情や顔色、食欲や元気の有無等、いつもと変わった様子はないか、健康観察をお願いします。体調不良時は、無理をせず休養をとってください。

⑥ **日本スポーツ振興センター災害共済給付制度**

学校管理下(授業中、課外活動、休憩時間、登下校中)の災害により医療機関を受診した場合、保険診療の範囲に限り保護者が支払う医療費を共済給付する制度で、全員の方に加入をお願いしています。

加入手続きは入学時のみで、掛け金の徴収は毎学年始めに行います。掛け金の保護者負担は年間460円で、生活保護世帯の負担はありません。

給付については、日本スポーツ振興センターで審査・決定され、他の傷害保険等とはかわりなく給付されます。手続き書類は学校にありますので、医療機関を受診した場合は担任または保健室までご連絡ください。

給付の範囲や支給される期間などについては、毎学年初めにお配りするプリントでご確認ください。

手続きの流れ

- ①災害発生
- ②医療機関受診／学校から書類を受け取る
- ③月ごとに医療機関・薬局で書類を記入してもらう
- ④保護者が記入する書類とともに学校に書類を提出
- ⑤申請手続きから1～2か月前後、給付金が指定口座に振り込まれる

⑦ 学校生活で健康上、管理や配慮が必要な場合

〈学校生活管理指導表〉

定期的に医療機関を受診しているなどで学校生活での配慮等が必要な場合に主治医に記入していただくものです。心臓、腎臓などの疾患に関するもの、てんかん発作、アレルギー疾患に関するものがあります。

〈食物アレルギー対応〉

食物アレルギー疾患がある場合は、個別に対応を検討していきます。必要に応じて個別面談を行い、学校生活における配慮内容等について話合います。

安心・安全に学校生活を送ることができるよう、健康面で配慮が必要がありましたら、お知らせください。



⑧ 学校での保健教育

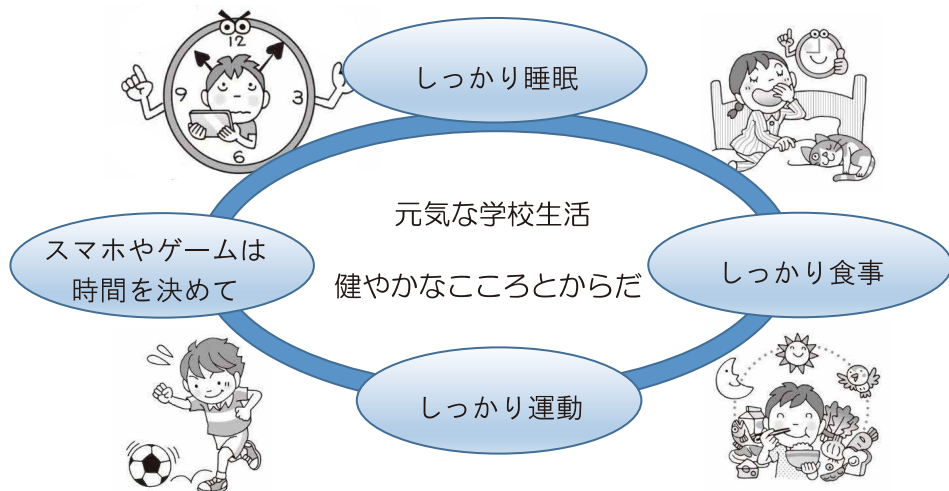
年間を通して、基本的な生活習慣や病気の予防、こころの健康、性教育など、外部講師や助産師などと連携しながら計画的に進めていきます。

〈保健教育の内容・一例〉

生活リズム、歯と口の健康、熱中症の予防、眼の健康、喫煙・飲酒予防 など

⑨ 規則正しい生活習慣

小・中学生期の子どもたちは、こころもからだも日々成長、発達しています。この時期に規則正しい生活習慣を身に付けることは学校生活を元気に過ごすだけでなく、将来の健康にもつながります。ご家庭でもご協力よろしくお願いします。



給食について

●給食内容について



1
5
6
年生



《1～6年生》

児童の嗜好も考慮して、味付けや組み合わせを考えています。
行事食や、大豆・ひじき・切り干し大根など、日本の伝統食を取り入れ、また、できるだけ国産で、食品添加物の少ない材料を使用し、より安全な給食を心がけています。

牛乳は毎日つきます。
成長期の児童に大切なたんぱく質、カルシウムを多く含んでいます。

デザートには季節の果物やゼリー、行事食にはケーキなどを提供します。

主食は基本的に、月・水・金が米飯、火・木がパンです。
白ご飯のほか、月1回程度炊き込みご飯などを提供します。

だしは、削り節や昆布、煮干し粉などからとり、うま味を生かして塩分を控えめにしています。

沖縄慰霊の日メニュー、歯と口の健康週間メニュー、ブックメニュー、学校給食週間メニュー、防災メニュー、卒業お祝いメニューなどさまざまな献立を実施しています。



7
8
9
年生

《7～9年生》

- ①主食(ご飯・パン(月1回程度))、副食、牛乳を提供します。
- ②主食(ご飯)と副食(1品)は食缶形式です。温かい給食の提供と生徒にあった食事量の調節に対応します。
- ③他の副食(3～4品)はランチボックス形式で提供します。
- ④旬の食材や行事献立などを取り入れ、給食を通じてさまざまな食品や料理に親しんでいただけるように献立に工夫を行っています。



●食物アレルギー対応について

豊中市の学校給食では、1～9年生とも献立に「そば、落花生(ピーナッツ)、キウイフルーツ、えび、かに、カシューナッツ、くるみ、アーモンド、あわび、いくら、まつたけ(開校時から予定)」は使用していません。

食物アレルギー対応についてはアレルゲンの一部(卵)を除去した給食を提供しています。



1～6年生食物アレルギー対応食提供について

●給食の服装・準備物について

清潔なエプロン・マスク・帽子(三角巾など)

6年生までに使用していたエプロンや帽子でも構いません



【1～6年生】



【7～9年生】

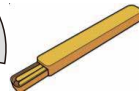
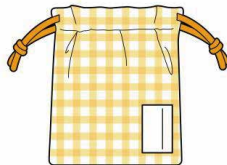
袋(ぶら下げた時の紐の上部から袋の下までの長さ50cmくらいまで)



ナフキン(7～9年生のみ)

おはし(7～9年生は献立によりスプーン等)

袋(ぶら下げた時の紐の上部から袋の下までの長さ40cmくらいまで)



ナフキン(7～9年生のみ・トレイの上に出します)、はし(はし箱に入れてください)

保護者負担費

1. 概要

学校教育活動に必要な経費のうち、児童生徒に個々に還元される教材や行事・実習等に要する費用を、「保護者負担費」として口座振替にて納入していただきます。

2. 主な内容

- ・学習実費(教材費・各教科実習費・校外学習費・鑑賞行事費・日本スポーツ振興センター共済掛金等)
- ・宿泊行事積立金(4・7・9年生で実施予定の宿泊行事に必要な費用)
- ・生徒活動費(生徒会活動、部活動等の費用。7年生～9年生で集金)

※金額については各学年・年度ごとに変更がありますので、別途案内文書にてお知らせします。

※PTA会費等団体費については、学校から独立した団体の会計となりますが、別途お知らせします。

3. 集金方法

- ・取扱金融機関…北おおさか信用金庫
- ・口座振替回数…年4回

※詳細な日程等は別途案内文書にて学校よりお知らせします。

4. 就学援助制度について

豊中市教育委員会では、子どもが学校へ就学するために必要な学用品費などの援助を行っています。詳細な情報は豊中市教育委員会からの案内文書および豊中市のホームページをご確認ください。

【豊中市ホームページはこちら】➡



【主な給付の内容】

給食費、学用品費、修学旅行費、林間・臨海学舎費、新入学児童生徒学用品費

【対象者】

子どもを小・中学校・義務教育学校に通学させている家庭で、所得が基準額以下の家庭。

※ただし、保護者が毎年豊中市教育委員会宛てに申込する必要があります。

PTA活動について

- ◆ 学園・子どもたちと同様に、小・中の別に分けずに、「庄内さくら学園PTA」として、一つの組織で運営していきます。
- ◆ 常任委員会等、細かく分けて活動するのではなく、役員・実行委員会を中心に運営し、活動ごとに保護者ボランティアを募って取り組みます。

名 称	庄内さくら学園 P T A
会 員	庄内さくら学園に在籍する児童生徒の保護者またはそれに代わる者 庄内さくら学園校長及び教職員
組 織 (実行委員会)	各学年より 2 名の学年委員を選出し、18 名の実行委員会を構成する 役員は、実行委員会の中から選出する
役 員	会長 1 名、副会長 3 名、書記 3 名、会計 2 名 (任期は 1 年)
会 費	1 家庭 月額 300 円
保 護 者 ボランティア	本会は、活動ごとに「子どもたちの応援団」としてボランティアを募る

庄内さくら学園 P T A

実行委員会

役員会

<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">会 長</td> <td style="padding: 2px 10px;">校 長</td> <td style="padding: 2px 10px;">9 年学年委員</td> <td style="padding: 2px 10px;">4 年学年委員</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">副会長 (3)</td> <td style="padding: 2px 10px;">副校長</td> <td style="padding: 2px 10px;">8 年学年委員</td> <td style="padding: 2px 10px;">3 年学年委員</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">書 記 (3)</td> <td style="padding: 2px 10px;">教 頭</td> <td style="padding: 2px 10px;">7 年学年委員</td> <td style="padding: 2px 10px;">2 年学年委員</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">会 計 (2)</td> <td></td> <td style="padding: 2px 10px;">6 年学年委員</td> <td style="padding: 2px 10px;">1 年学年委員</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="padding: 2px 10px;">5 年学年委員</td> <td></td> </tr> </table>	会 長	校 長	9 年学年委員	4 年学年委員	副会長 (3)	副校長	8 年学年委員	3 年学年委員	書 記 (3)	教 頭	7 年学年委員	2 年学年委員	会 計 (2)		6 年学年委員	1 年学年委員			5 年学年委員				
会 長	校 長	9 年学年委員	4 年学年委員																				
副会長 (3)	副校長	8 年学年委員	3 年学年委員																				
書 記 (3)	教 頭	7 年学年委員	2 年学年委員																				
会 計 (2)		6 年学年委員	1 年学年委員																				
		5 年学年委員																					

会計監査 (2)

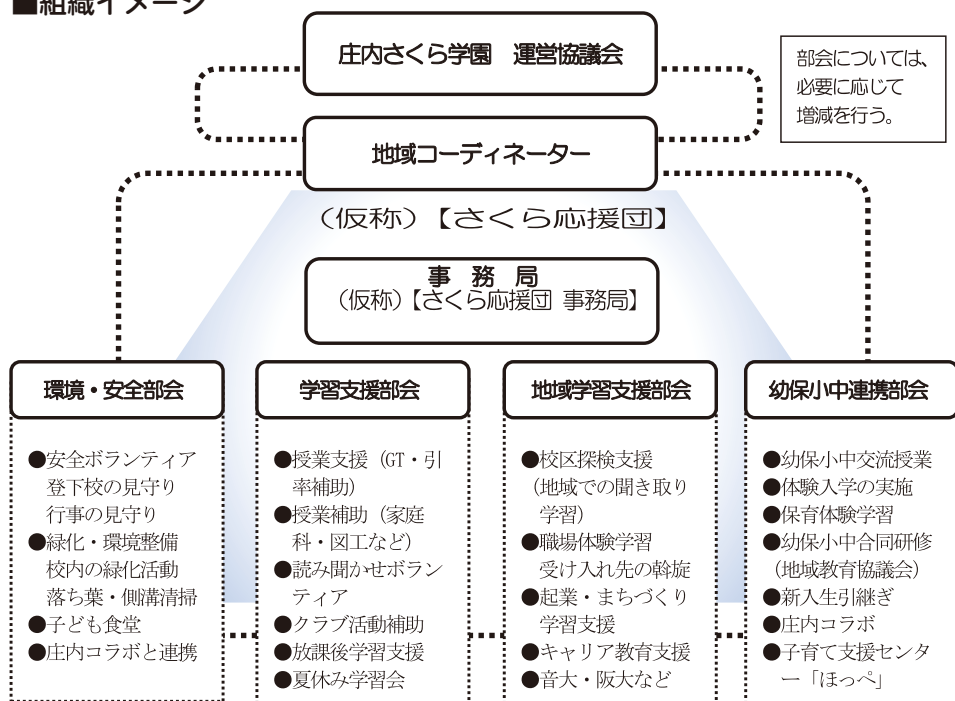
保護者ボランティア

さくらコミュニティ・スクール

庄内さくら学園は、人との出会いとつながりの中で子どもたちの学びや育ちを保障するために、地域の人材や資源を子どもたちのために活用できる教育活動を展開します。そのために可能な限り、教育課程を地域に開き、地域や学校外の様々な人々の力を借り、地域の教育資源を活用する教育活動の展開に努めます。

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さまがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律(地教行法第47条の5)に基づいた仕組みです。

■組織イメージ



地域・保護者の方々に「子どもたちの応援団」として参画していただくコミュニティ・スクールを組織し、地域とともにある学校の取り組みをすすめます。

学校の連絡について

保護者用スマートフォンアプリのご案内

庄内さくら学園では、保護者の皆様に対してお知らせをスムーズにお届けするための、スマートフォンアプリを導入します（株式会社コドモン）。お子さまの欠席連絡や宿泊行事等の活動の様子などのお知らせにも活用します。

新1年生につきましては、入学後、各お子さまにIDとパスワードが配布されます。下記内容をご確認いただき、アプリのダウンロードとご登録をお願いいたします。

はじめて保護者としてコドモンを利用しますか？

はじめての利用

利用している・利用していた

コドモンの利用がはじめての場合

アプリストア（App Store / Google Play）上で、「コドモン」と検索し、インストールしてください。またはQRコードからアクセスしてください。



PC版：<https://parents.codmon.com/>

兄弟姉妹を追加する場合

お手持ちの保護者アプリの下のメニューから「その他」を選択。「家族の設定」からお子さまを追加します。



他のコドモン利用施設に通う場合

お手持ちの保護者アプリの下のメニューから「その他」を選択。「施設の設定」から施設を追加します。



操作手順の詳細やアカウントの登録方法についてご不明点があれば、右のQRコードまたは<https://help.codmon.com/parent> 内いちばん上の「保護者アプリの登録」からご確認ください。



お子さまのIDとパスワードの入力画面になりましたら、下記をご入力ください。

お子さまのID

XXXXXXXXXX

パスワード

○○○○○○○○○○

- ※ 登録・利用時の各携帯電話会社の通常パケット通信料は利用者のご負担となります。
- ※ 本アプリは iPhone、Android、PC に対応しております。
- ※ フィーチャーフォンはセキュリティ上、対応しておりませんので PC 版をご利用ください。

開校式・始業式・入学式(予定)

【1】開校式について

◆日時：4月12日(水) 10:00～

会場：庄内さくら学園 大アリーナ

参加：**新2年～9年の児童生徒**

*豊中市・豊中市教育委員会が主催します。

◆登校から式までの長れ(予定)

・子どもたちは、9時15分～35分の間に登校します。

第1ステージの児童は集団登校

・登校後、クラス分け発表を確認します。

・下足(出席番号順)を通り、各教室に入ります。(誘導)

・その後、放送の指示によりアリーナへ移動して開校式を行います。

【2】始業式について

◆開校式終了後に始業式を行います。

日時：4月12日(水) 開校式終了後(10:55頃)

会場：庄内さくら学園 大アリーナ

*開校式終了後、引き続き庄内さくら学園主催で始業式を実施します。

【3】入学式について

◆日時：4月13日(木) 10:00～

会場：庄内さくら学園 大アリーナ

参加：**新1年の児童及び保護者**

新2年～9年の児童生徒については、一部参加予定(詳細は、後日連絡します)

◆登校から入学式までの流れ(予定)

・新入生は、保護者とともに登校(9時15分～45分)し、クラス分けを確認します。

・保護者は、そのまま校内に入り大アリーナに移動します。

新入生は、下足(出席番号順)を通り、各教室に入ります(誘導)

・その後、大アリーナへ移動します。

*詳細については、改めて後日案内します。

1年間の学校生活（予定）

4月	開校式・始業式 全国学力・学習状況調査(6・9年)	入学式(1年)	地区・家庭訪問 大阪府すくすくテスト(5・6年)
5月	参観・懇談・PTA総会	春の遠足	中間テスト(7年～9年)
6月	沖縄修学旅行(9年) 期末テスト(5年～9年)	広島宿泊行事(7年)	
7月	個人懇談	1学期終業式	
8月	2学期始業式		
9月	大阪府チャレンジテスト(9年)	宿泊行事(4年)	
10月	中間テスト(7年～9年)	体育大会(運動会)	
11月	オープンスクール 進路懇談(9年)	秋の遠足 期末テスト(5年～9年)	
12月	個人懇談	学期終業式	
1月	3学期始業式 学年末テスト(9年)	大阪府チャレンジテスト(7・8年)	
2月	私立高校入試 学年末テスト(5年～8年)	公立高校特別入試 参観・懇談・PTA総会	
3月	公立高校一般入試 ステージ式(4・7年)	卒業式(9年) 修了式	

- ◆上記の表は、4月12日の開校式をスタートに来年度の庄内さくら学園1年間の年間の予定となっています。あくまでも現段階における予定ですので、今後変更等があれば随時連絡いたします。
- ◆1年生は入学式、9年生は卒業式を実施します。また各ステージの終了に合わせて4年・7年でステージ式を実施します。
- ◆宿泊学習は、各ステージのまとめとして、4年、7年、9年で実施します。

災害発生時の非常措置

◆ 非常変災時の措置につきましては、下記の通りとします。

1. 児童生徒の登校以前に警報が発令された場合

- ①午前 7 時の時点で、「豊中市」もしくは「豊中市を含む地域」に
「暴風警報」
「大雨警報(浸水害)」
「大雨警報(土砂災害・浸水害)」
「洪水警報」
のいずれかが発令中の場合は、自宅待機とします。
- ②午前 10 時までに警報が解除されたら、速やかに登校させてください。
- ③午前 10 時以降も引き続き上記の警報が発令中の場合は、臨時休業となります。

2. 児童生徒の登校後に警報が発令された場合

- ①天候(台風等)の状況、下校時の通学路の状況、安全面などを考慮したうえで一斉下校させます。
- ②天候や下校時の状況によっては、学校待機の措置を講ずることがあります。

3. 豊中市の警報・注意報等の発令状況を知る方法

- ①豊中市ホームページによる確認
トップページの「豊中市の雨量・警報・注意報」の中に発令情報が表示されています。
- ②豊中市に警報が発令された場合は、「学校連絡メール(コドモン)」によりお知らせいたします。

4. 地震発生の場合

- ①児童生徒の登校前に「豊中市に震度 5 以上の地震」が発生した場合は、臨時休業となります。
- ②「震度 5 未満」であっても、保護者の判断で安全確保のため自宅待機とし児童生徒の保護をお願いします。
- ③児童生徒の登校後に地震が発生した場合は、児童生徒の安全確保を徹底したうえで、通学路の状況、学校内外の被害状況や時間などを考慮し、下校させたり、学校で待機させる等の措置を講じます。
- 保護者の判断で、安全確保のため登校させなかった場合は、申し出により「出席停止」扱いとします。

新1年生の保護者の皆様へ

安心して4月を迎えるために

子どもたちが健康で、いきいきと学校生活を送ることが、保護者の方と同様に、本校教職員全員の願いです。しかし、学校生活への期待がある一方で、これまでの環境から大きく変わることについて、子どもたちも保護者の方も不安に思われるかもしれません。

ご家庭におかれましては、正しい生活習慣、最低限の社会のルール等が身に付いているかどうか、一緒に確認してあげてください。あせらず、ゆっくり、楽しみながら。

【ご家庭で、以下のことをお子様と一緒に話ししてください】

「おはようございます」「ありがとう」などのあいさつができる
名前を呼ばれたら大きな声で「はい」と返事ができる
自分のことは自分でできる(服の着脱、持ち物の整理整頓、後始末など)
物を大切に作る
早寝早起きの習慣が身に付いている
毎日朝食をきっちり食べる
好き嫌いせず、よくかんで食べるなど、望ましい食習慣が身に付いている
毎朝、排便する習慣が身に付いている
用便の後始末がきちんとできる
洗顔、毎食後の歯磨き、帰宅後・食事前・トイレの後等の手洗い、帰宅時のうがい、髪の手入れ、ハンカチ・ティッシュの携帯などの習慣が身に付いている
友だちといっしょに仲よく遊ぶことができる
信号の見方・横断歩道や踏切の渡り方など交通安全ルールを守ることができる

子どもたちは入学してから学校での集団生活を通して多くのことを学んでいきますが、ご家庭でのこれらの習慣や意識づけが学校生活・学習の土台となります。1年生から4年生までの「第1ステージ」では、これらの基礎・基本を特に重要視します。

入学式	令和5年4月13日(木) 庄内 さくら学園 詳細は後日、別紙にてお知らせします。
-----	---

1年生の持ち物について

※必ず全ての持ち物に、学年・組・名前を書いてください。

●は学校で購入、○は入学までに準備をお願いするもの

品目	指定	備考
教科書・学用品など	教科書	● 学校から配布
	副読本・ドリル・ノート	● 別にお知らせします
	iPad	●
	かばん	○ 背負えるもの
	ふでばこ	○ 箱型で出し入れしやすいもの
	えんぴつ	○ Bか2Bを5本、赤鉛筆
	消しゴム	○ よく消せるもの
	マイネームペン	●
	下敷き	○
	油粘土	●
	粘土板	● 入学後、学校で購入
	クレパス(8～12色)	○
	色鉛筆(8～12色)	○
	はさみ・セロテープ	○
	つぼのり	●
	連絡帳	●
	自由帳	●
	連絡袋	●
	お道具箱	○ 縦30×横20×深さ5cm程度の箱
	くつ袋	○ 上靴用・体育館シューズ用
おはしセット	○ はし・はし箱	
給食袋	○ 白エプロン・白帽子	
図書バック	○ 絵本や図鑑の入る手提げ	
鍵盤ハーモニカ	● 入学後、学校で購入	
絵の具セット	● 入学後、学校で購入	
着用品など	衣服	自由服(活動しやすい服)※4年生まで
	通学靴	○ 運動靴タイプ
	上履き	○ 上靴タイプ
	体育館シューズ	○ 上履きタイプ ※(体)と記入
	体操服	○ 半袖シャツ(白) ※寒いときは長そで可
	体操服	○ ハーフパンツ(紺)
赤白帽子	○	

※きょうだいですでに購入し、使用していない場合は、そちらを使っていただいてもかまいません。

体育館シューズ

図書バック



放課後こどもクラブ

放課後こどもクラブって？

- 放課後帰宅しても保護者が仕事等で家庭に不在の小学1年生から4年生まで(支援学級・支援学校在籍児童の場合は6年生まで)の児童を対象に行う、児童福祉法に基づく社会福祉事業です。
- 教員免許や保育士資格等を有する指導員及び児童福祉事業に経験のある指導員等が児童に適切な遊びや生活の場を提供し、子どもの状況や発達段階を踏まえ健全育成を行っています。

こんな子どもに育ってほしい

～『放課後こどもクラブ』がめざす子ども像～

- 自分のことや友だちのことを大切に思える子ども
- 自分と友だちとの違いを認め合い、助け合える子ども
- 自分の居場所を見つけられる子ども
- 友だちと遊びや生活を楽しめる子ども
- 新しい発見や出来事を心豊かに感じられる子ども

■運営時間

- 平日：13時～17時(延長保育 17時～19時)
- 土曜：8時～17時
- 三季休業期間中：8時～17時(延長保育 17時～19時)

■その他

- 入会要件があります。
- 会費が必要です。

■お問合せ

- 教育委員会事務局学び育ち支援課
☎06-6858-2578

※さくら学園放課後こどもクラブは民間事業者に運営委託しています。

庄内さくら学園開校に向けたお知らせを
下記 HP・QR コードからご覧いただけます。

<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/g01/index.cfm/6,html>

【発行】令和4年(2022年)12月

豊中市教育委員会事務局 学校教育課

電話：06-6858-2705

E-mail：kyokeikaku@city.toyonaka.osaka.jp

※現在検討中の内容も含まれますので、一部変更となることがあります。

QR コードは
こちら





豊中市立庄内さくら学園

令和5年 1月発行